



大地がらの恵みふらばい
ドッグフード
工房

2020年01月号

工房だより

～ ペットののための自然食キッチンから～

vol. 20

謹賀新年
 今年も宜しくワン



飼い主様からのコメント
 みんな男の子ですが、喧嘩もせず仲良しな3匹です。
 お正月や誕生日などの行事があるたびに撮影会をします。なぜか写真撮影の時は動かさず3匹共とても協力的です(笑)。 奇跡の1枚のような素敵なお写真ですね。



今月の一枚

右から シェルティ・ソルト(7歳)
 トイプードル・レオ(4歳)
 ノア(3歳)



Say cheese!

ワンちゃんのお写真募集中！
 メールにて一言添えてお送りください。採用された場合には心ばかりのお礼をお送りします。

info@petfood-kitchen.co.jp



新年あけまして

おめでとうございます

昨年もたくさんの方々にご愛顧いただきましたこと、心より御礼申し上げます。また、工房だよりを楽しみにしていますなどのお声も頂き、毎月張切って発行させて頂きました。お蔭様で工房だよりも20号を向かえ、今年も皆様のお声を参考に、一層サービスの充実を図りたいと存じます。

21号から新コーナーもスタートします。本年もペットに寄り添った安全安心なペットフードを製造・販売してまいりますので引き続き、ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。



今年もよろしく
 お願い申し上げます

ご挨拶

新年明けましておめでとうございます。いつもドッグフード工房をご愛顧頂き誠にありがとうございます。

ドッグフード工房も販売を開始してから十三年目を向かえました。多くのワンちゃんと愛犬家の皆様の支えがあつてこそ感謝申し上げます。

ドッグフード工房は、様々な人用の食材を使い、あらゆる栄養を食材から摂るという考え方で作られた、合成ビタミンやミネラルをも使用していない「完全無添加」のドッグフードです。

お客様からのお喜びのお声をお読みください。自然の食材から栄養を摂ることがワンちゃんの健康にとってどんなに良いことかということを感じております。

人で当たり前のことを、ワンちゃんにも普通のこととしたい。そんな思いで、真摯に、愚直に「完全無添加」のドッグフードを作って参りたいと思っております。

高尾山の麓の八王子から出来立てのドッグフード工房を今年も心をこめて届けさせていただきます。

本年も宜しくお願ひ申し上げます。

工房代表 佐野 裕志

愛犬と心を通わせていますか？

(五) 犬の社会性(2)

前回、ワンちゃんの社会性は一緒に築いていくもので、ワンちゃんと共に楽しみ、行動を観察して理解しようとする気持ちが大切だとお話しさせていただきました。

さて、今回も社会性(2)と題して引き続きをお話させていただきます。

ワンちゃんのリード(引き紐)は何のためにあるのでしょうか。海外では、いざというときワンちゃんを守るためにある命綱という考えだそうです。例えば、飼い主さんが両手いっぱい荷物を抱えているときなどはリードに繋ぎ、行動を共にするそうです。

私たちは、どうでしょうか。逆に犬から人を守るための意識でリードに繋いでいませんか。例えば、小さな子どもやご老人がそばを通るとき、リードを引っ張り、ワンちゃんを引き寄せませんか。ワンちゃんは、「せっつかく楽しんでるのに、この人たちがそばに来るとあまり良いことがおきかないなあ」と、小さい子どもやご老人に対して、この人たちにそばに来て欲しくないという気持ちになるそうです。このような何気ないリードの使い方でもワンちゃんに



とっては、大きな意味を持つものになりまます。ワンちゃんとのルール作りのためになんらリードの使い方もあります。ワンちゃんが大好きなご友人に協力をお願いして、お散歩中に偶然を装って反対の方から歩いて来ていただきます。

ご友人を見つけたワンちゃんは、撫でて貰いたいと興奮して一気に駆け寄ろうとします。ワンちゃんがリードを引っ張れば、立ち止まる、あるいは後ろに離れていきます。あれ？とワンちゃんは思はずです。

リードが緩んだときだけ、ご友人に近づきます。また興奮し、リードを引っ張る、後ろへと遠のきます。繰り返していくうちに、興奮してリードを引っ張らなければ、大好きな人のそばにいけると、気付くのです。

興奮せずにゆっくりとそばに行き、座れば、大好きな人に触ってもらえると学習できると、ワンちゃんが人を苦手にならず、ワンちゃんと飼い主さんにとって幸せですよ。



ワンちゃんは、一瞬一瞬を全力で生きています。そのために飼い主さんにも全力で向き合って頂くことを願っています。

では、次回は「犬の病気の入り口」についてです。おたのしみに。

監修：家庭犬ドッグトレーナー

廣瀬佐知子

八王子で初詣するなら

おススメはここ！

【子安神社】 八王子最古の神社

今からおよそ一二五〇年前、天皇陛下の皇后さまがご懐妊され、その安産祈願のために子安神社は創建されました。ご祭神は古事記の神話において、安産の女神として有名な木花開耶姫命(コノハナサクヤヒメノミコト)。一千年以上の長き歴史の中で

八王子を見守り、女性の神として、安産・子授け・育児のご利益を授けています。

「木花開耶姫命」は、神話において、自ら火を放った産屋で無事に出産した神様として知られています。

また、古来より武将からの尊崇も篤く、源義家が奥州下降の際には戦勝を祈念して櫓(けやき)を船形に植樹しており、今でも境内には多くの櫓が生い茂っています。



船形に植樹した櫓はやがて森となり、子安神社に隣接する船森公園や船森保育園等、現在に至るまで「船森」という名で地名として残っています。近世では徳川家光以降代々の将軍家から朱印を受けており、それ故、子安神社の御紋は徳川家の家紋である三つ葉葵です。

※子安神社ホームページ引用

所在地 東京都八王子市明神町4-10-3

電話番号 042-642-2551

交通

JR八王子駅から徒歩五分

京王八王子駅から徒歩一分

参拝時間

四月～九月 六時～一八時

十月～三月 六時～一七時

ご祈祷の受付時間

九時～一五時三十分

※土日祝日の『戌の日』は八時三十分より

